



# 北山田小だより



横浜市立北山田小学校  
校長 松久保 伸子

## 命

校長 松久保 伸子

京都の6年生の事件は、命がなくなるという一番悲しい結果になってしまい、言葉ありません。心よりご冥福をお祈りいたします。日頃より子どもたちの出欠席については慎重に対応しております。欠席の連絡をいただいていない場合は、ご家庭や携帯電話に連絡を入れております。それでも連絡が見つからないこともありますので、保健調査票や緊急引き取りカードに記載されている連絡先を探す場合もあり、勤務先やご親族様まで電話をすることがあります。申し訳ないと思いつつ、お子さんの安全を確認することがまずは大切ですので、ご理解ください。お願いいたします。



さて明るい話題となります。山田富士公園愛護会の皆様からお声がけいただき、桜の苗を2本植樹する手伝いを3年生が行いました。8年前（3年生が生まれたころです。）にも同様に植樹のお手伝いをさせていただいたとのことで、池の手前の緑

道沿いの広場には数本の桜の幼木が育っていました。数年前に枝が折れてしまうアクシデントがあったと聞いておりますが、たくましく命をつないでいる姿にうれしくなりました。困難に見舞われてもそれを乗り越えて育っていく姿には、子どもたちの成長をじっくり重ねてしまいます。命を失うようなアクシデントは全力で防がなければいけませんが、小さな失敗をして、修正して、成功させて自信をつける、このサイクルは学級開き学年開きのあわただしさを乗り越えた5月の教室ではよく見られる姿です。「私はおっちょこちょいなのでよく失敗をします。」と朝会では話しています。失敗は成功のもととはよく言ったものです。子どもたちには、新しい学級を学年を作り上げていくために、たくさん失敗して、たくさん成功してほしいと思います。

愛護会の皆様の中には学区の他の公園の愛護会をかねていらっしゃる方もおられます。最近暖かい日が続き、公園で上着を脱いだまま、上着を置き忘れて帰ってしまうお子さんが多いそうです。その多くが無記名で返却不可能というものでした。防犯上目立つところへの記名は心配ですが、上着の内側への記名はぜひともお願いいたします。学校にもたくさんの無記名の落し物があり、処分しなくてはならないことも多く困っております。お子さん自身に名前を書いてもらう方法も有効かと思っておりますので、ぜひともご協力ください。